

# 消費増税・コロナが市民生活を直撃!

## - 安心・命まもる市政運営求める (決算議会) -



日本共産党  
市議会議員団  
週刊議会報告  
【発行】  
岡野長寿  
090  
2095-5792  
三浦とおる  
090  
1019-8791

10月5日、10月臨時会が開催され、2019年度の一般会計、特別会計などの概要が本会議で説明、提案されました。  
19年度は10月に消費増税が10%に増税された年です。共産党議員団では、その失敗を決算指標に顕れた数字を基に明らかにし、市民の安心・命をまもる市政運営への改善を求めて論戦を準備中です。市政に関するご意見・ご要望を議員団までお寄せください。

### 市税収入の減少は、消費増税による経済不況が原因では？

消費増税は明白な失敗  
(政府も後になって公式に認める!) 景気拡張期が18年10月に終了していたことを...

2019年に強行された10%への消費増税引き上げは、14年4月の8%への消費増税引き上げに続く、2度目の消費増税でした。

当時の日本経済は、8%への増税以降、長期にわたる消費の低迷が続き、米中貿易摩擦の激化で、景気悪化への不安が渦巻いていました。

それにもかかわらず、景気拡張期が戦後最長になったとみら

れる(19年1月29日、茂木俊充経済再生担当相)として増税を強行したのでした。  
実際は景気拡張期は前年10月に終了していたにも関わらず

岡野長寿市議は、2018年12月議会の一般質問で自らが行った「増税中止を求める論戦」を紹介し、今度の決算議会冒頭の代表監査委員に対する質疑の中で、増税が尾道市経済に与えた悪影響についての認識を質し、明らかかな失敗からの転換を地方からも上げていくことを呼びかけます。

その他、①公共事業や物品購入が市内優先で発注されたか、地域経済に配慮して行われたか、②正規職員を18名減らし、臨時職員で補うやり方は、不安定雇用を拡げるもので、若年人口の減少につながる問題等を質します。

### 9月議会民生委員会三浦市議の質疑

☆地域密着型サービス施設整備費3千3百60万円はなぜ減額になっているのか?  
三浦市議が地域密着型サービス施設の整備費が減額になっていることを質したのに対して理事者側は、計画では美ノ郷町に小規模多機能施設を建設の予定であったが、コロナ感染拡大のため、今年度の整備を見送ったことを説明しました。

☆放課後児童クラブ建物改修委託料1千7百62万円計上されているが、どのような内容でどのようにしていくのか?  
三浦市議は放課後児童クラブ建物改修費等として計上されている金額について具体的に答えるように質しました。建物改修の場所は長江小学校の敷地内にある体育館1階の南高等学校の教室の一部を改修して放課後児童クラブで使用できるように改修していくことが明らかにされました。三浦市議が、現長江小学校の敷地は土砂災害危険区域ではないのか質したのに対して理事者側は、体育館は耐震工事も行っており、体育館だけが警戒区域から外れていると答えました。三浦市議は児童の安全を担保するよう要求しました。

この地域密着型サービス施設については、次年度に整備していくと答え、高齢者の方々が安心して使える施設を目指して計画を立てていると答えました。三浦市議は早期の施設整備を求めました。

三浦市議は9月30日に行われた、尾道市家庭保育園連絡協議会と子育て支援課との補助金増額の要望交渉に同席しました。  
家庭保育園の場合、登録の自費要件が出た4月、5月に保護者に保育料の返金をした為に保育料収入が大幅に減少して(認可保育園の場合は自費に伴う収入減無し)経営が非常に苦しくなっていることを切々と説明されて、家庭保育園に対しての補助金のアップを訴えられました。  
今年度も、保育に緊急性を要する子ども

三浦市議も尾道市の家庭保育園が待機児童対策としても大きき役割を担っていること、家庭保育園を守っていくことが保育行政に求められていることを伝えました。  
これに対して子育て支援課は「家庭保育園の役割は理解している。最大限の努力をしていく」と力強い返答を受けました。尾道市の保育行政の在り方が問われています。

10月臨時会の日程

10月 5日 本会議

13日~15日 決算特別委員会 (10時から)

13日 代表監査委員への質疑  
全体的質疑  
歳入に関わる質疑  
歳出に関わる質疑  
議会費  
総務費  
民生費

14日 民生費  
衛生費  
労働費  
農林水産費  
商工費  
土木費  
消防費  
教育費  
災害復旧費  
公債費  
諸支出金  
予備費

15日 特別会計・企業会計  
港湾、国保、ロープウェイ、駐車場、夜間救急、下水道、介護、漁業集落排水、特定環境保全、農業集落、渡船、後期高齢者、水道、病院

### 家庭保育園に補助金の増額を 今年度、緊急途中入所22人受け入れ

三浦市議は9月30日に行われた、尾道市家庭保育園連絡協議会と子育て支援課との補助金増額の要望交渉に同席しました。  
家庭保育園の場合、登録の自費要件が出た4月、5月に保護者に保育料の返金をした為に保育料収入が大幅に減少して(認可保育園の場合は自費に伴う収入減無し)経営が非常に苦しくなっていることを切々と説明されて、家庭保育園に対しての補助金のアップを訴えられました。  
今年度も、保育に緊急性を要する子ども